

「キャリア教育」について考える

校長 岩本 眞由美

中学校でのキャリア教育は、義務教育9年間を終え、進学指導のみならず社会に出て自立するための指導助言を、主に総合的な学習の時間などを使って行っています。（「キャリア教育」とは、そもそも社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育てることを意味します。）

かつて日本では大量生産・大量消費によって高度経済成長期を支えていた時代がありました。土日を返上して働くことをイメージした「月月火水木金金」という歌があったように、働く時間が長いほど利益が上がるという状況は、今や遠い昔のこととなりました。

産業構造が大きく変化した今日の日本では、成熟期を過ぎ、働く時間の長さが利益に結ぶ付くとは限らない現状があります。平均寿命が延びたことで雇用形態や労働者の意識も変化しており、生涯を通じた働き方が多種多様化していると言えます。そして若い世代を中心に、転職を前提に就職先を選ぶ人も多くなってきたようです。男性の育児休業取得を促す改正育児法・介護休業法が施行されたことも、働き方改革としての大きな変化といえます。

またコロナウイルス感染拡大に相まって、リモートワークや時差出勤が仕事と生活のバランスを考え直す契機ともなり、定年後の仕事に対する関心も高くなっています。

今の中学生が社会人となった時には、さらに加速的に変化を遂げていることでしょう。

そこで大切なことは「働くことの意義」です。働くことによって誰かの役に立っているという喜びを感じられるかどうか？がポイントであると思うのです。自分を必要している場がある、自分を必要としている人がいるという実感こそ、本当の幸せであり働くことの意義であると思います。中学校までの義務教育9年間の学びを通して、どう生きていくべきなのか？それぞれが真剣に考えてほしいと願っています。中学校卒業後の進路は一つの通過点に過ぎません。社会に出る際に高収入の仕事を選んだところで体を壊してしまったり、自分の存在感ややりがいを感じられなかったりしたのでは、本当の幸せとは言えません。



2年生は9月に職場体験を実施しました。想像以上に緊張感と疲れを伴ったことでしょう。少しでも働くことの大変さや意義を感じ、自分の進むべき進路に対峙していけたらと感じます。

3年生は卒業後の進路を決定するための大切な時期を迎えてきています。まだまだ葛藤もあることと思いますが、どうかこれからの生き方そのものについて、ご家庭でじっくり意見を交わし合える時間も取っていただきたいと願っています。

【10・11月の主な予定】

15日(火) …全校集会	11月1日(金) …避難訓練
16日(水) …合唱練習(始)	6日(水) …進路面談(3年)始～12日(火)
18日(金) …専門委員会・学校委員会	11日(月) …朝礼
22日(火) …生徒総会リハーサル	14日(木) …職員会議
30日(水) …合唱祭(杉並公会堂)	15日(金) …移動プラネタリウム(3年)

※今月の主な予定は発行時点のものです。社会情勢等の変化により、変更となる場合があります。

教育活動の紹介

大きな予定の変更などは、tetoru 等でお伝えします

【修学旅行(3年) 9月13日(金)～15日(日)】

これまでの学校行事の集大成となる修学旅行に行ってきました。今回の修学旅行は「京・奈良わかる日本の歴史～京・鹿できない思い出作り～」をスローガンに掲げ、6月から全員で協力しながら準備を進めてきました。実際に寺社仏閣や昔ながらの街並みを見ることで、事前学習だけでは学ぶことができない新たな学びを発見することもできました。また、宿では普段の学校生活では見られない友人の一面を見ることができたりしました。今回の修学旅行でしか作ることができない一生の思い出を作ることができました。



【職場体験(2年) 9月18日(水)～20日(金)】

あいさつや敬語などの「礼儀作法」に緊張しつつ、普段の学校生活や家庭での生活では知り得ないことを知ったり、その職業に就かないと体験できないことを体験させていただいたりし、とても貴重な時間を過ごすことができました。慣れない立ち仕事も多く、働くことの厳しさを知るとともに、“相手の気持ちを考えながら行動することの大切さ”や“積極的に行動することの大切さ”などを学ぶ機会ともなりました。中学校卒業と同時に、自分で選択した進路に向けてそれぞれの道を歩むこととなります。社会人・職業人としてのやりがいや大変さ、仕事の大切さなどの一端を学ぶ、貴重な時間をつくってくださった35の事業所の方々への感謝を忘れず、これからの学校生活につなげていきます。



慣れない立ち仕事も多く、働くことの厳しさを知るとともに、“相手の気持ちを考えながら行動することの大切さ”や“積極的に行動することの大切さ”などを学ぶ機会ともなりました。中学校卒業と同時に、自分で選択した進路に向けてそれぞれの道を歩むこととなります。社会人・職業人としてのやりがいや大変さ、仕事の大切さなどの一端を学ぶ、貴重な時間をつくってくださった35の事業所の方々への感謝を忘れず、これからの学校生活につなげていきます。

【令和6年度全国学力・学習状況調査 調査結果状況】

中学3年生を対象に1学期に行われた学力調査では全国・東京都共に平均正答率を上回る結果となりました。ご家庭で話し合うきっかけとしていただけますと幸いです。

	東原中学校平均正答率	東京都平均正答率	全国平均正答率
国語	67.0%	61.0%	58.1%
数学	66.0%	57.0%	52.5%

杉並区立東原中学校 学校だより「ひがしはら」

Tel : 03-3390-0148

Fax : 03-3390-3588

【留守番電話対応 18:30～7:30】